

2020. 10. 25

六角橋教会

週報

牧 師 加 山 真 路
牧 師 佐 藤 栄 一

報 告	祝 美 禱	讚 美 歌	献 金	讚 美 歌	祈 禱	説 教	讚 美 歌	聖 書	祈 禱	讚 美 歌	信 仰 告 白	交 誦 詩 編	主 の 祈 り	讚 美 歌	招 詞	奏 楽	† 聖 日 礼 拝
				五二〇			「それでは、主よ」 一四八 (1~4節)	イザヤ書 53章11~12節 ヨハネによる福音書 13章9~15節	二八		使徒信条	一〇〇	九三 (5A)	一四 (1, 3節)	詩編 九五編 7節	(司会) 鈴木恵一朗兄 町田佐和子姉	前11時
		二七				加山真路牧師											

§ 今週の集会
 日曜 学 校 25日 前9時
 11月 定例教師会 25日 後1時 (ホール2&3)
 平和を考ふる会 25日 礼拝後 (多目的室)
 祈 禱 会 28日 水後7時 (黙想と祈り)
 定期責任役員会 30日 金後2時半

◆ 今日のお花のご奉仕は、熊野順子姉です。

* 今週の会堂掃除 (2・3F礼拝堂のみ)
 今日のお花のご奉仕は、熊野順子姉です。
 礼拝後、有志でお願いします。どうぞよろしく
 お願いいたします。
 ※ 1Fホールと多目的室は使用した
 グループで、トイレは週末に有志で。

△ 礼拝当番 V
 (今週) 碓 眞理子姉 服部 光子姉
 小倉 薫姉 岡本 裕兄
 溝井 恵子姉 坂井美智子姉
 西田 晴重兄

(次週) (当番役員)

※ 10月25日の「分散礼拝」は（全員名簿の）「神奈川區・東京」「埼玉・千葉他」の方々です。分散礼拝は、今年いつばい（12月27日）まで継続することが、役員会で決まりました。

* **予告** 永眠者合同記念会

11月1日（日）午後1時半からです。申し込みは今日25日（日）までですが、先週お配りした申し込み用紙に、コロナ対応を考えた趣旨や申し込み方法について書かれていますので、どうぞよくお読みください。

当日の礼拝も、ライブ中継および録画配信を予定していますので、くれぐれも無理なきよう。

* **第70回教育週間**（10月18日～25日）

※ 詳細は先週の週報を「ご覧ください」。

18日に発行された『良い実』を、今回の週報発送でお届けします。日曜学校の取り立ての実りがぎゅつと詰まっています。よくお読みいただき、引き続き日曜学校の働きのためにお祈りください。

なお、NCC教育部の呼びかけに応えて、今年も特別献金をいたします。1階の日曜学校の状差しにありますので、どなたでも「自由にお捧げください」。

* 「みんなの交わり」シャローム

「クリスマス問安カード」のお願い

コロナ禍だからこそ、お互いへの思いを深くしたい——そういう願いを込めて、「シャローム」ならではのこの行事を、今まで以上に充実させていきたいと思っています。

シャローム委員会のこの思いを、牧会委員会も、「互いに離れていても深い交わりを実感できる」「喜びの教会」「らしい働きと、全面的に応援していきます」。

詳しいことは、先日お配りしたプリントを「ご覧ください」。

* **日曜学校「カードサンタ」のお願い**

日曜学校のクリスマスプレゼントも、やはり「言葉の贈り物」です。また今年は、コロナ禍のために、降

誕生日礼拝後に中高科祝会が持てませんので、中高生にも「言葉の贈り物」を届けたいと思います。カード総数が増えますので、ぜひ「言葉のサンタ」になつてく
ださい。

初めの方、大歓迎です。経験者は、(余裕があれば)ぜひ枚数を増やしてください。もちろん、一枚でもかまいません。

こちら、詳しいことは先日お配りしたプリントをよくお読みください。

* クリスマス委員会から

「クリスマスの飾り付け」

11月27日(金) 午前10時半から

アドベントクラランツ・リース・ツリーの作成と飾り付けをします。今年はコロナの中でできることを、みんなで楽しくやっつけていきたいと思ひます。

密を避け、できるだけ短時間で行いますので、昼食の時間はもうけません。

* 会堂のコロナ対応工事(その2)

新たに、次の3件について、工事が済みましたので、まとめてご報告いたします(いずれも「非接触タイプ」への変更)。

① 玄関自動ドアーボタンを押さずに、手を近づければドアが開くようになりました。

② 玄関入口の手指消毒—足踏み式となり、消毒液の位置も高くなりました。

③ 男女トイレの水道栓—感染防止に加えて節水効果もあるということで、手をかざす間だけ流れる「自動水栓」に替りました。

このうち、①と③は、教全至施設維持委員会の提案によるものです。

* 高本由美姉呼びかけの「北海道を核のゴミ捨て場にしないことを強く求める署名」は、今日までです。礼拝後、1Fホールにて。

* 予告

次の聖日は「献財日」「隠退教師のための百円献金」です。

隠退教師を支える百円献金

分教礼拝の間は、毎週お受けしています。

受付の献金箱に自由におささげください。

◆ 「寿バザー」と「海員宣教活動」のために献品を！

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、5月の募集は見送りましたが、収束が見通せない中、厳しい冬を迎えざるを得ない方々に少しでも必要なものを届けたいと思いつきました。

教会も分教礼拝を余儀なくされている時期ですが、募集期間を長くしてなるべくたくさんの方々の協力を頂きたいと思っています。

① 寿地区センターの「冬の炊き出し・バザー」

- ・食料品(米、缶詰、乾麺、乾物類等々)、

バザー用に男性用冬物衣料

- ・その他日用雑貨(石けん、歯ブラシ、歯磨き粉等)

※ 衣類は新品でなくても構いませんが、洗濯して「自分で、まだ着られる」と思われるものを
お願ひします。

・また、今回は、期間中募金箱を置いて献金の協力も
お願ひします。(募金箱は、いつも事務室に置いて
ありますので、ご自由にどうぞ)

・期間 10月11日(日)～12月9日(水) 午前中

・仕分け・梱包 9日午後1時～

花壇の係り 「ひつじぐさ」他有志

連絡係：助 豊子、小倉 薫

② 併せて、加山牧師が関わる教区海員宣教協力委員会
が呼びかけている海員(船員)のためのクリスマスマス
プレゼントも募っています。このコロナ禍で、いつも以
上に寂しい思いを募らせている船員が多いので、とて
も喜ばれるそうです。

♪ 詳細は掲示板をご覧ください♪

§ 前週の報告

	男	女	計	(求)	(献金)
聖日礼拝	23	6	69	(9)	七八、四二五円
10/14折練会	5	2	7	(1)	
10/21折練会	3	4	7	(0)	

11 彼は自らの苦しみの実りを見

それを知って満足する。

わたしの僕は、

多くの人が正しい者とされるために

彼らの罪を自ら負った。

12 それゆえ、

わたしは多くの人を彼の取り分とし

彼は戦利品としておびたしい人を受ける。

彼が自らをなげうち、死んで

罪人のひとりに数えられたからだ。

多くの人の過ちを担い

背いた者のために執り成しをしたのは

この人であった。

9 そこでシモン・ペトロが言った。「主よ、足だけでなく、手も頭も。」

10 イエスは言われた。「既に体を洗った者は、全身清いのでから、足だけ洗えばよい。あなたがたは清いのだが、皆が清いわけではない。」

11 イエスは、御自分を裏切ろうとしている者がだれであるかを知っておられた。それで、「皆が清いわけではない」と言われたのである。

12 さて、イエスは、弟子たちの足を洗ってしまうと、上着を着て、再び席に着いて言わ

れた。「わたしがあなたがたにしたことが分かるか。

13 あなたがたは、わたしを『先生』とか『主』とか呼ぶ。そのように言うのは正しい。わたしはそうである。

14 ところで、主であり、師であるわたしがあなたがたの足を洗ったのだから、あなたも互いに足を洗い合わなければならぬ。

15 わたしがあなたがたにしたとおりに、あなたがたもするようにと、模範を示したのである。